



浦添市教育の日2月14日(土)



おめでとうございます！

浦添市教育の日に、本校6年生の又吉美優さんが善行（個人）部門で表彰されました。いつも周囲を明るくする笑顔と、誰に対しても分け隔てなく優しく接する姿勢は、まさに本校の誇りです。日々の学校生活の中で自然に示してきた思いやりが、このたび形となって評価されたことを大変うれしく思います。美優さんにふさわしい、温かい受賞でした。

6年生を送る会 3月5日(木)



中学校でもがんばって！

先日の「6年生を送る会」は、どの場面にも子どもたちの優しさと、先生方の温かなまなざしが重なり合い、牧港小ならではのあたたかい空気に満ちていました。1年生から5年生まで、それぞれの学年が6年生のために心を込めて準備してきた出し物は、どれも子どもたちの“想い”がまっすぐに伝わるものでした。

特に、在校生の歌声には胸を打たれました。音程の正確さ以上に、6年生に届けたいという気持ちが声の震えや表情に表れていて、体育館全体が優しい響きに包まれました。小さな体で一生懸命に声を届けようとする姿は、見守るこちらの心まで温かくしてくれました。

1・2年生おもちゃフェスティバル



おもちゃがいっぱい！

2年生がおもちゃフェスティバルを開催し、1年生を招待して楽しい時間を過ごしました。会場には笑顔があふれ、1年生は先輩たちの工夫いっぱいの遊びに大喜びでした。また、2年生が心を込めて折り紙のプレゼントを作る姿はとても愛らしく、相手を思いやる気持ちがしっかり育っていることを感じました。

まきっ子おむすび屋 水曜日



「ごちそうさまでした！」

毎週水曜日の朝、家庭科室には湯気と笑顔があふれています。民生員の皆さんが、牧っ子のために心を込めて握ったおにぎり、体をそっと温めてくれるみそ汁を用意してくださっているからです。にぎやかな声が広がる中、子ども達は「おいしい」「あったまるね」と頬をゆるませ、1日のスタートに元気をもらっています。

この取り組みは、朝ご飯を食べられずに登校する子がいるという話を聞いたCS会長・前泊さんが、「子ども達のためにできることを」と発案し、民生員の皆さんが力を合わせて始まったものです。地域の温かなまなざしが、子ども達の心と体を支えています。

これからも、学校を開き、地域とともに子ども達を育む牧港小らしい朝の風景を大切にしていきます。

表彰朝会 3月12日(木)



賞状いっぱいもらったよ！

先日の表彰朝会では、多くの牧っ子が名前を呼ばれ、全校の前でその努力を讃えられました。多読賞では、毎日の読書を積み重ねた姿勢が光り、女子バスケットボール大会では、仲間と力を合わせて最後までやり抜く姿。また、JA書道コンクールや書き初め展、版画コンクールでも、自分の思いを丁寧に表現した作品が高く評価されました。子どもたちの誇らしい表情に牧港小の素晴らしさを改めて感じました。

日頃のご支援に心より御礼申し上げます

令和7年度もいよいよ締めくくりの時期を迎えました。日頃より本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜りましたことに、心より感謝申し上げます。子どもたちが毎日安心して学び、仲間とともに成長していくことができたのは、保護者の皆さまの見守りと励ましがあってこそです。行事や学習へのご協力、日々の家庭での声かけなど、学校と家庭が力を合わせて子どもたちを育てていることを改めて実感した一年でした。

4月からは新しい学年、新しい環境が子どもたちを待っています。次年度も、学校・家庭・地域が一つになり、子どもたちの健やかな成長を支えていければと思います。引き続き、本校の教育活動へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。